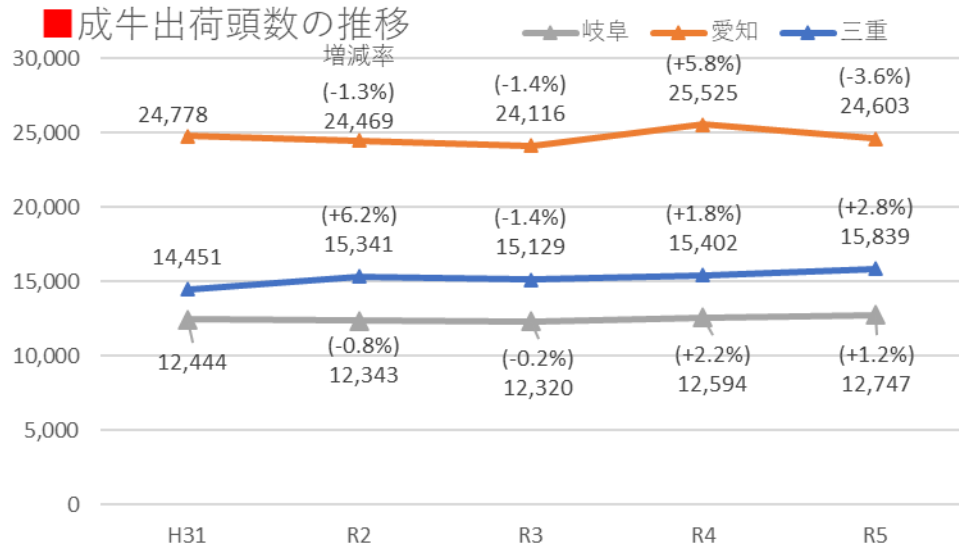


3 肉用牛

2 成牛出荷頭数(令和5年)

- 東海地域の成牛出荷頭数は、53,189頭で、全国の成牛出荷頭数の4.8%を占めている。
- 県別及び畜種別の出荷頭数が最も多い畜種は、岐阜県では和牛おす7,591頭(59.6%)、愛知県ではその他めす6,965頭(28.3%)、三重県では和牛めす12,707頭(80.2%)となっている。

■ 成牛出荷頭数の推移



■ 県別出荷先頭数(令和5年)

	出荷頭数	と畜県			
		岐阜	愛知	三重	その他
岐阜	12,747	11,245 89.3%	251 2.0%	424 3.4%	827 6.6%
愛知	24,603	2,918 11.4%	14,381 56.3%	935 3.7%	6,369 25.0%
三重	15,839	475 3.1%	13 0.1%	8,007 52.0%	7,344 47.7%

■ 県別品種別出荷頭数(令和5年)

	出荷頭数	和牛			乳牛			その他		
		めす	おす		めす	おす		めす	おす	
岐阜	12,747	10,997	3,406	7,591	978	970	8	772	310	462
		86.3%	26.7%	59.6%	7.7%	7.6%	0.1%	6.1%	2.4%	3.6%
愛知	24,603	4,571	1,955	2,616	6,251	4,536	1,715	13,781	6,965	6,816
		18.6%	7.9%	10.6%	25.4%	18.4%	7.0%	56.0%	28.3%	27.7%
三重	15,839	13,283	12,707	576	1,429	1,350	79	1,127	827	300
		83.9%	80.2%	3.6%	9.0%	8.5%	0.5%	7.1%	5.2%	1.9%

3 肉用牛

3 と畜場、食肉卸売市場及び家畜市場

- 東海管内には、大動物のと畜許可を有すると畜場が9か所、食肉卸売市場が5か所、肉用子牛等の取引などを行う家畜市場が6か所設置されている。

	と畜場		食肉卸売市場		家畜市場	
	名称	所在地	名称	所在地	名称	所在地
岐阜	飛騨食肉センター(飛騨ミート地方卸売市場)			高山市	飛騨家畜流通センター	高山市
	岐阜市食肉地方卸売市場(岐阜市食肉地方卸売市場)			岐阜市	岐阜県中央家畜市場	岐阜市
	関市食肉センター	関市			関家畜流通センター	関市
	養老町立食肉事業センター	養老町				
愛知	東三河食肉流通センター(地方卸売市場東三河食肉流通センター)			豊橋市	あいち家畜市場	豊橋市
	名古屋市南部と畜場(名古屋市中央卸売市場南部市場)			名古屋市		
	半田食肉センター	半田市				
三重	四日市市食肉センター(四日市市食肉地方卸売市場)			四日市市	伊賀家畜市場	伊賀市
	松坂食肉流通センター	松坂市			松坂家畜市場	松坂市

(単位:頭数/日)

	と畜場	設置者	許可頭数
岐阜	飛騨食肉センター	組合・その他	76
	岐阜市食肉地方卸売市場	市町村	75
	関市食肉センター	市町村	20
	養老町立食肉事業センター	市町村	70
愛知	東三河食肉流通センター	会社	65
	名古屋市南部と畜場	市町村	100
	半田食肉センター	組合・その他	12
三重	四日市市食肉センター	市町村	50
	松坂食肉流通センター	会社	100

資料：厚生労働省「と畜、食鳥検査に関する実態調査の結果について
(令和6年8月15日)」

1 豚の飼養動向(令和6年)

- 東海地域の豚の飼養頭数は、477,600頭で、全国の飼養頭数の5.4%を占めている。
- 東海3県では、飼養頭数が最も多いのは愛知県(287,400頭[全国12位])、一戸当たりの飼養頭数が最も多いのは岐阜県(一戸当たり3,512頭[全国12位])となっている。

東海地域

飼養戸数：204戸

飼養頭数：477,600頭

一戸あたり：2,341頭

岐阜県

飼養戸数：26戸(28位)

飼養頭数：91,300頭(24位)

一戸あたり：3,512頭(12位)

愛知県

飼養戸数：138戸(8位)

飼養頭数：287,400頭(12位)

一戸あたり：2,083頭(25位)

三重県

飼養戸数：40戸(24位)

飼養頭数：98,900頭(22位)

一戸あたり：2,473頭(22位)

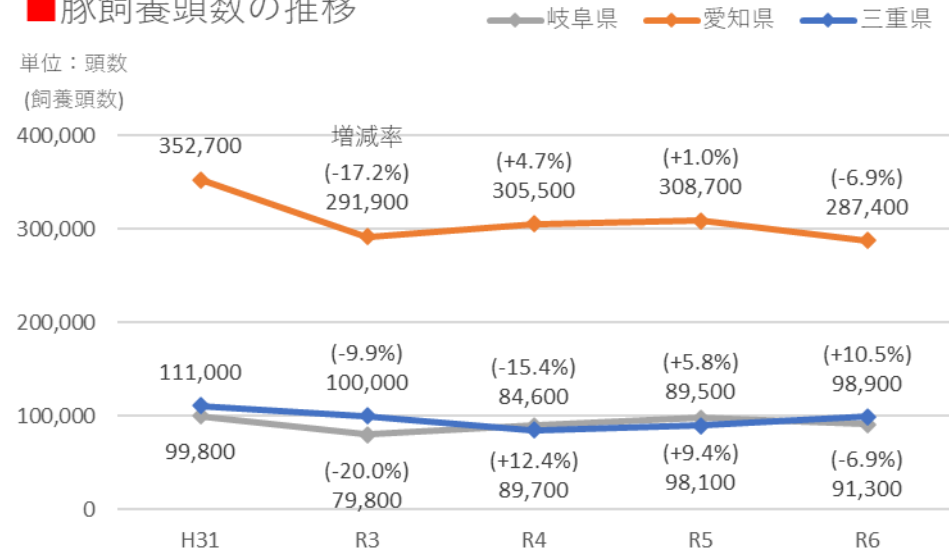
全国

飼養戸数：3,130戸

飼養頭数：8,798,000頭

一戸あたり：2,811頭

■ 豚飼養頭数の推移

単位：頭数
(飼養頭数)

資料：農林水産省「畜産統計調査」

注1：各年とも2月1日現在の数値

注2：令和2年は、2020年農林業センサス実施年のため休止

2 と畜場、食肉卸売市場

- 東海管内には、小動物のと畜許可を有すると畜場が9か所、食肉卸売市場が6か所設置されている。

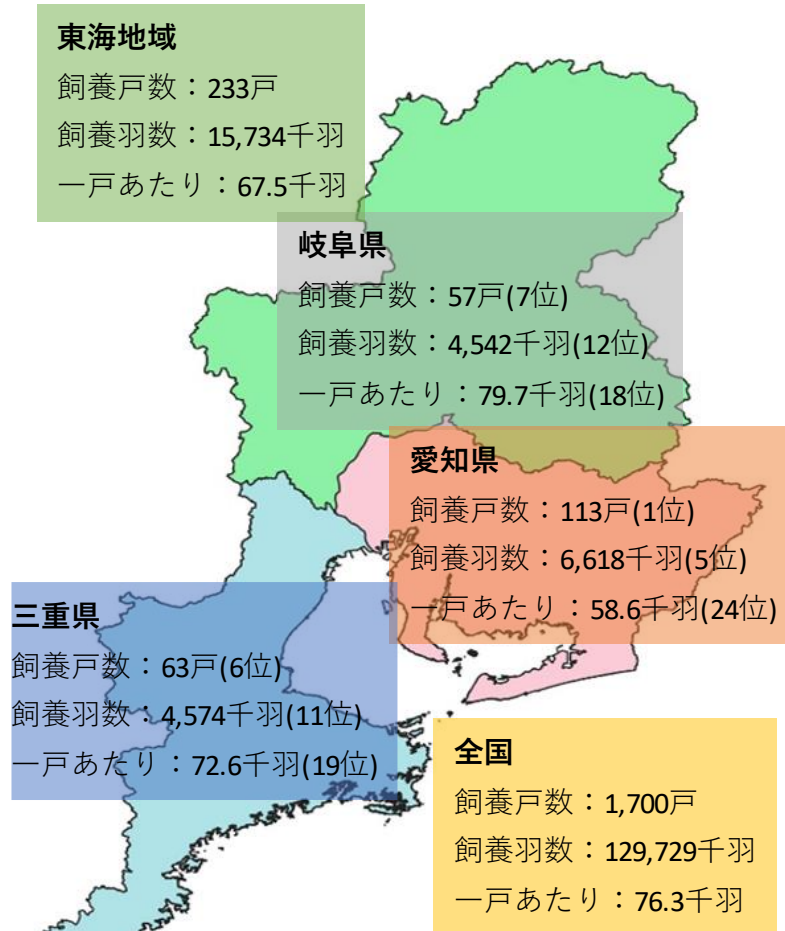
	と畜場		食肉卸売市場	
	名称	所在地	名称	所在地
岐阜	岐阜市食肉地方卸売市場(岐阜市食肉地方卸売市場)			岐阜市
	養老町立食肉事業センター	養老町		
	関市食肉センター	関市		
愛知	名古屋市南部と畜場(名古屋市中央卸売市場南部市場)			名古屋市
	東三河食肉流通センター(地方卸売市場東三河食肉流通センター)			豊橋市
	豊田食肉センター(豊田食肉地方卸売市場)			豊田市
	半田食肉センター(半田食肉市場)			半田市
三重	四日市市食肉センター(四日市市食肉地方卸売市場)			四日市市
	松坂食肉流通センター	松坂市		

(単位:頭数/日)

	と畜場	設置者	許可頭数
岐阜	岐阜市食肉地方卸売市場	市町村	600
	養老町立食肉事業センター	市町村	290
	関市食肉センター	市町村	100
愛知	名古屋市南部と畜場	市町村	1,000
	東三河食肉流通センター	会社	1,200
	豊田食肉センター	組合・その他	395
	半田食肉センター	組合・その他	300
三重	四日市市食肉センター	市町村	350
	松坂食肉流通センター	会社	550

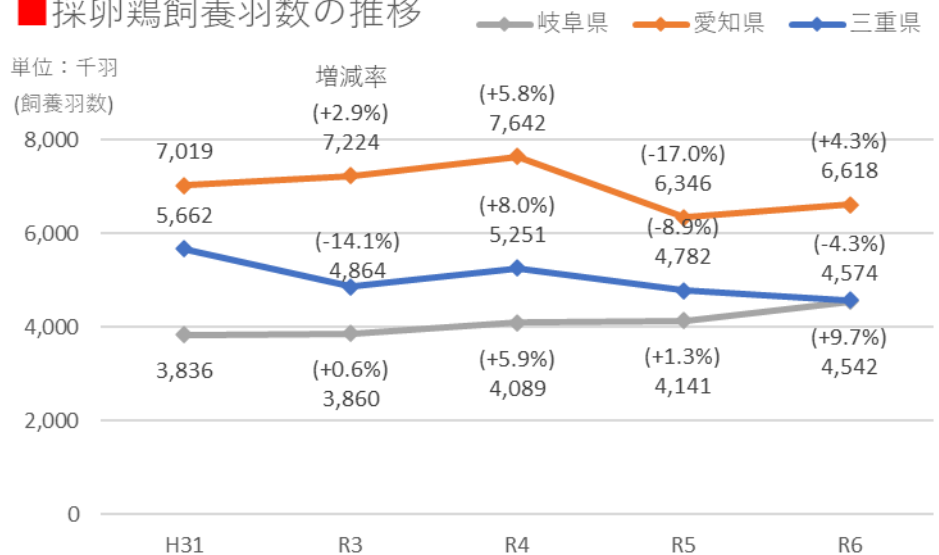
1 採卵鶏の飼養動向(令和6年)

- 東海地域の採卵鶏飼養羽数は、15,734千羽で、全国の飼養羽数の12.1%を占めている。
- 東海3県の飼養頭数は、愛知県(113戸[全国1位])が多く、次いで三重県(63戸[6位])、岐阜県(57戸[12位])となっている。
- 一戸当たりの飼養羽数が最も多いのは、三重県(一戸当たり72.6千羽[全国19位])となっている。



■ 採卵鶏飼養羽数の推移

単位：千羽
(飼養羽数)

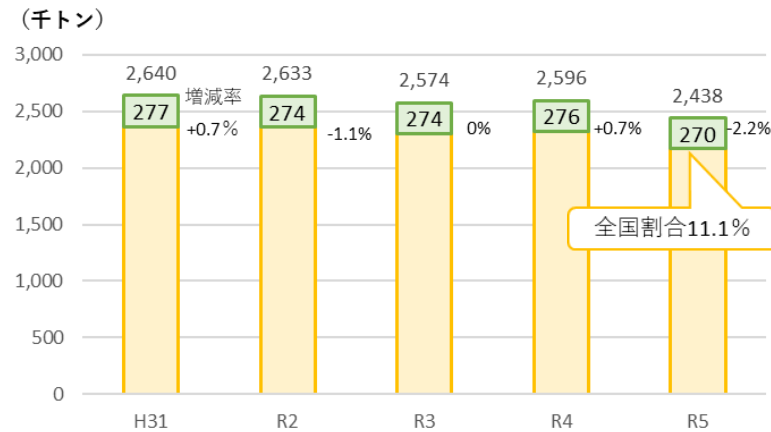


5 鶏卵

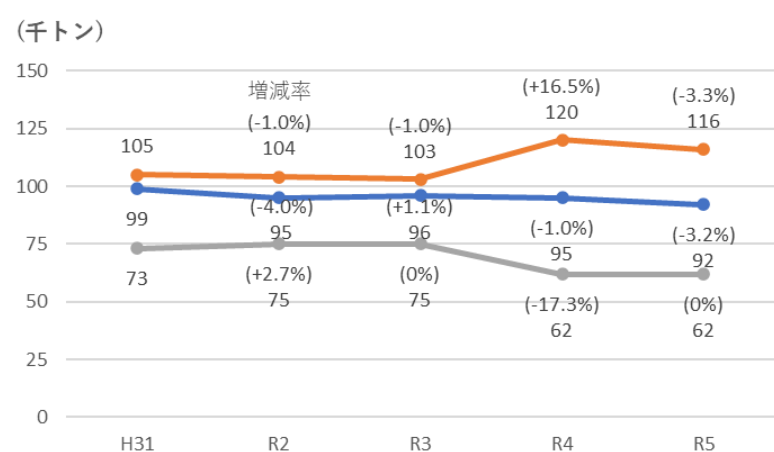
2 鶏卵の生産状況

- 東海地域の鶏卵生産量は、近年270千トン台で推移しており、全国生産量の約10～11%を占めている。
- 東海3県では、愛知県(令和5年:116千トン)が最も生産量が多く、次いで三重県(令和5年:92千トン)、岐阜県(令和5年:62千トン)となっている。

■ 鶏卵生産量（東海地域/全国）



■ 東海地域の鶏卵生産量



<参考:うずらの飼養状況>

- 令和4年時点で、小規模農場(100羽未満)を除く愛知県の飼養戸数は、22戸(全国シェア45.8%)、飼養羽数は2,237千羽(全国シェア52.8%)となっている。
- 飼養羽数が100千羽以上の6県で、飼養羽数全国の産出額の96.9%を占めている。

■ うずら飼養羽数の推移

		H30	H31	R2	R3	R4
飼養戸数	全国	48	51	47	46	48
	愛知県	25	26	26	23	22
	シェア	52.1%	51.0%	55.3%	50.0%	45.8%
飼養羽数 (単位:千羽)	全国	4,437	4,297	4,116	3,816	4,234
	愛知県	2,388	2,422	2,421	2,207	2,237
	シェア	53.8%	56.4%	58.8%	57.8%	52.8%

■ うずらの飼養羽数上位都道府県(令和4年)

	全国	愛知県	群馬県	千葉県	静岡県	熊本県	埼玉県
飼養羽数(千羽)	4,234	2,237	700	629	245	158	135
全国シェア		52.8%	16.5%	14.9%	5.8%	3.7%	3.2%

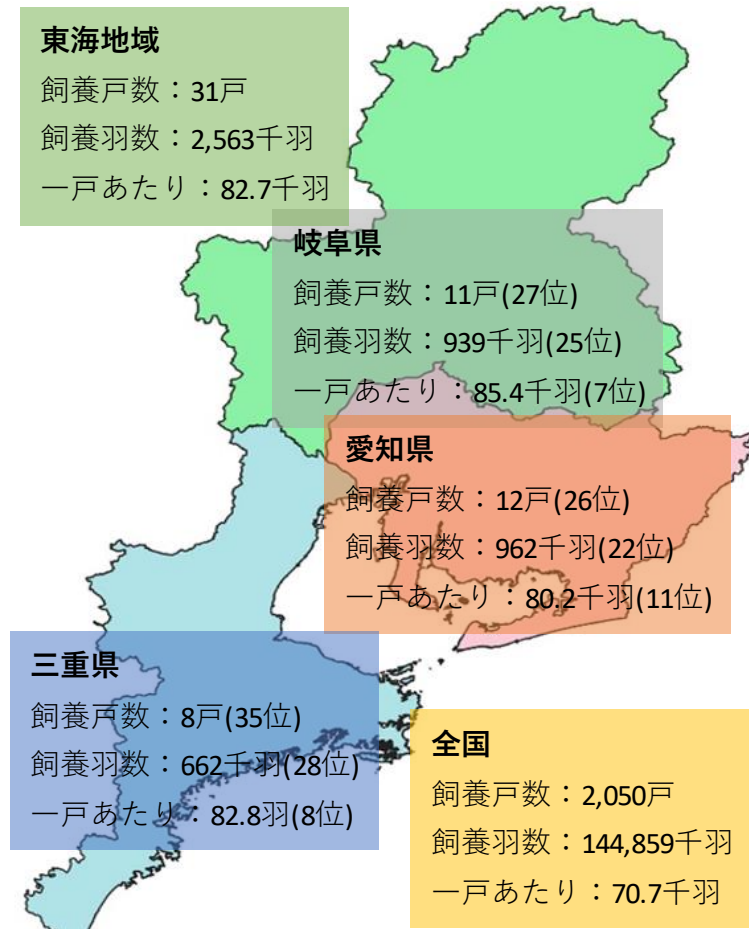
資料1: 農林水産省「畜産物流通統計調査」

資料2: 農林水産省「家畜の飼養に係る衛生管理の状況等の公表」

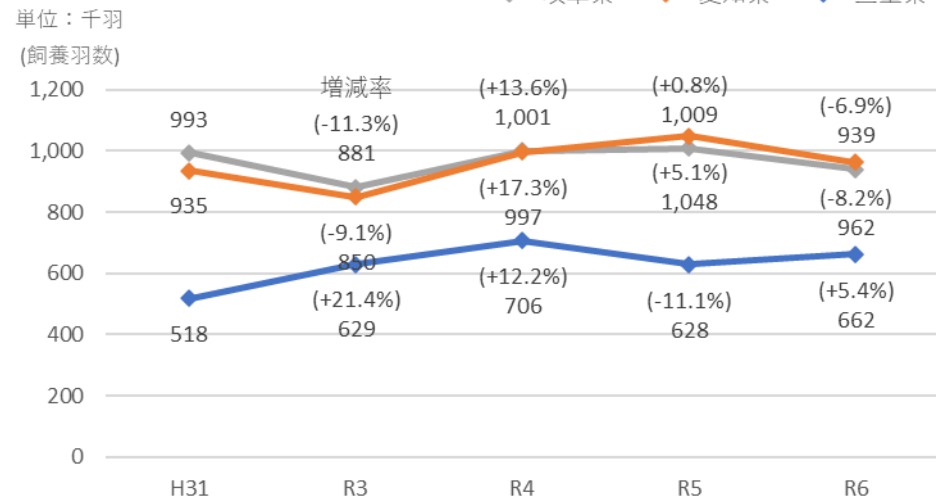
注1: 資料2は各年とも2月1日現在の数値

1 飼養動向(令和6年)

- 東海地域のブロイラー飼養羽数は、2,563千羽で、全国の飼養羽数の1.8%を占めている。
- 東海3県では、最も飼養羽数が多いのは愛知県(962千羽[全国22位])で、一戸当たりの飼養羽数が最も多いのは岐阜県(一戸当たり85.4千羽[全国7位])となっている。



■ブロイラー飼養羽数の推移



資料：農林水産省「畜産統計調査」

注1：各年とも2月1日現在の数値

注2：令和2年は、2020年農林業センサス実施年のため休止

6 ブロイラー（肉用鶏）

2 食鳥処理場

- 東海管内では、岐阜県で4か所、愛知県で6か所、三重県で1か所、計11か所の食鳥検査対象施設がある。

■東海地域の食鳥処理場(令和6年4月1日時点)

(単位:千羽/年)

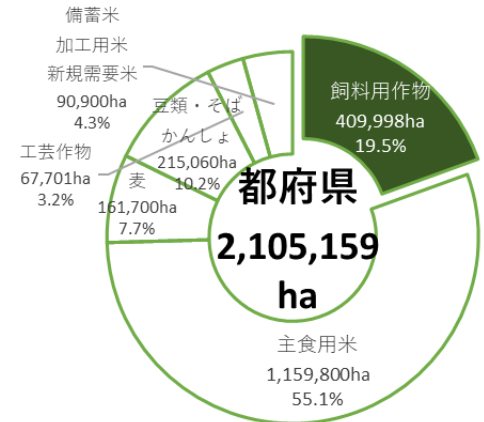
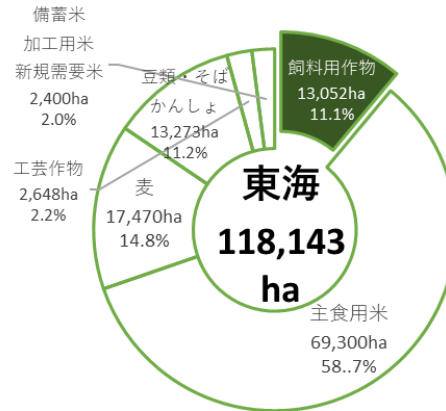
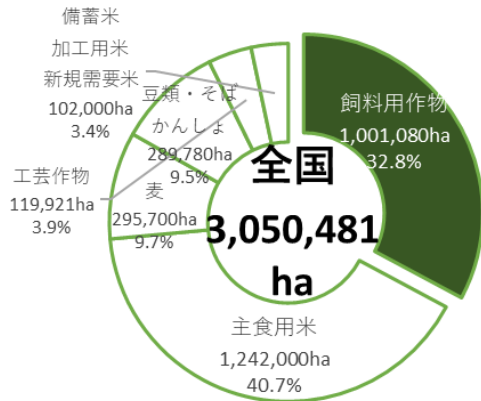
	名称	区分	所在地	開設年	許可羽数
岐阜	岐阜アグリフーズ株式会社	ブロイラー	山県市	1991	3,000
	コーチンミライズ株式会社	ブロイラー	海津市	2020	260
	農事組合法人東濃ミートセンター	ブロイラー	中津川市	1992	1,997
	(株)ギフショク	成鶏	岐阜市	1993	1,300
愛知	(株)奥三河どり	ブロイラー	犬山市	2002	3,018
	(株)マルセ	ブロイラー	田原市	1992	941
	一般社団法人シライフーズ	成鶏	豊橋市	2020	4,000
	株式会社丸文牧野株式会社	成鶏	豊橋市	1992	1,210
	丸トポートリー食品株式会社	ブロイラー	豊橋市	2010	1,829
	六ツ美養鶏加工株式会社	成鶏	岡崎市	1992	4,000
三重	三重チキン株式会社	ブロイラー	松坂市	2013	1,444

7 飼料

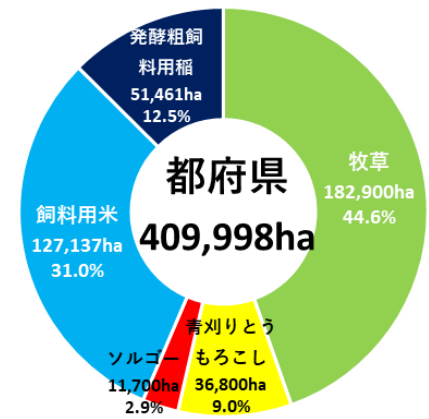
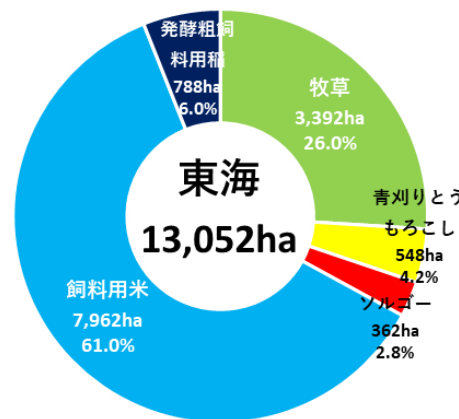
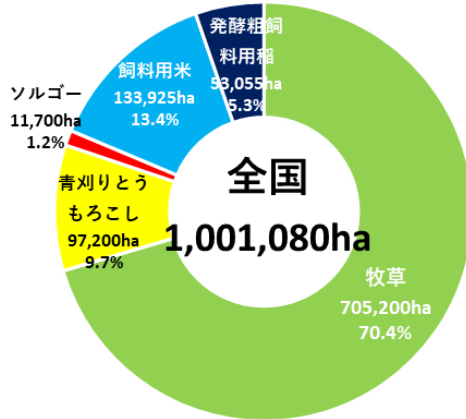
1 作物作付面積(令和5年)

- 令和5年産作物作付面積に占める飼料用作物(飼料用米、発酵粗飼料用稲を含む)の割合は、全国が1,001,080ha(32.8%)に対して、東海地域は13,052ha(11.1%)となっている。
- 飼料用作物作付面積に占める作物別の割合は、都府県が牧草(182,900ha[44.6%])、飼料用米(127,137ha[31.0%])の順になっているのに対し、東海地域では飼料用米(7,962ha[61.0%])、牧草(3,392ha[26.0%])となっており、飼料用米の割合が高くなっている。

■ 作物作付面積に占める飼料用作物の割合



■ 飼料用作物作付面積に占める作物別の割合



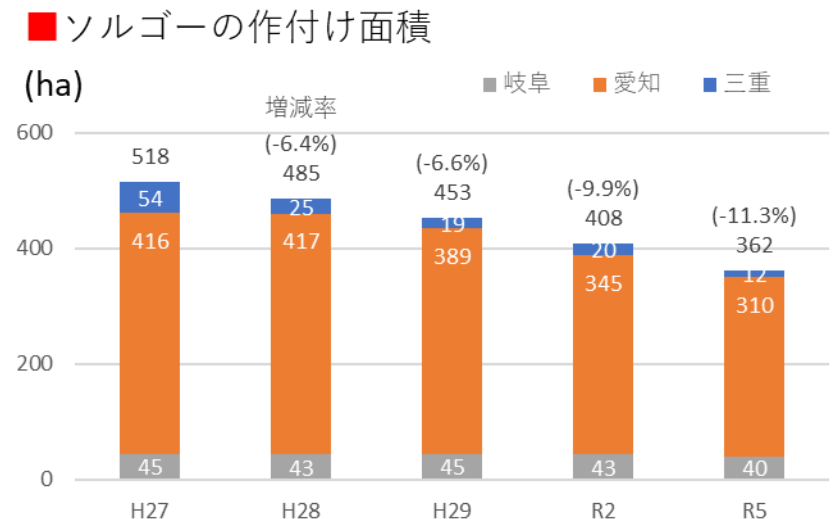
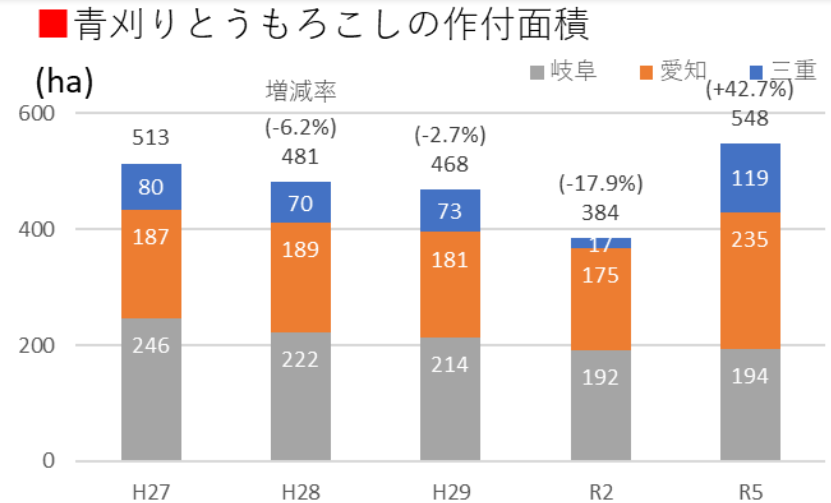
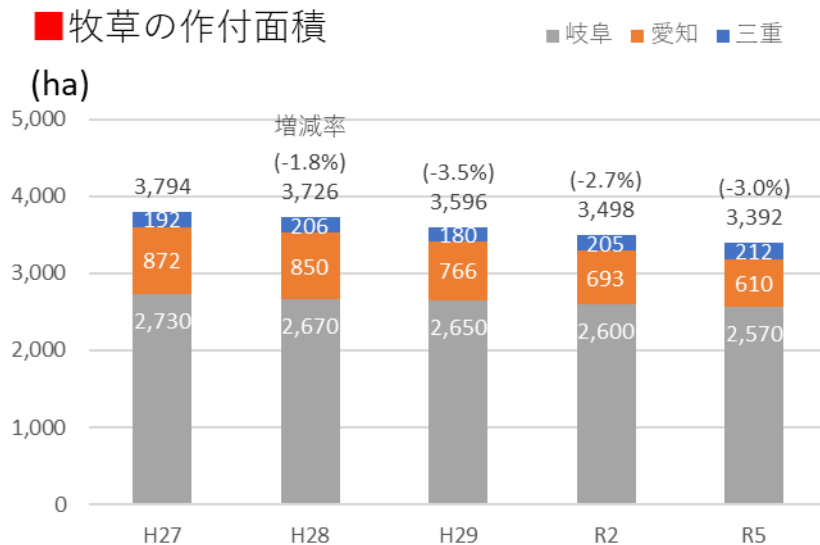
資料1：農林水産省「作物統計調査」
 資料2：農林水産省「令和5年産新規需要米の生産量」
 資料3：農林水産省「令和5年産の水田における作付状況について」

注1:作付面積調査の時期は作物ごとに異なる。
 注2:統計上、飼料用米、発酵粗飼料用稲は新規需要米に含まれるが、ここでは便宜上飼料用作物に含めて扱う。

7 飼料

2 県別飼料用作物の作付面積の推移①

- 東海3県における牧草の作付面積は、近年減少傾向で推移している。
- 青刈りとうもろこしの作付面積は、減少傾向で推移していたが、令和5年は増加した。
- ソルゴーの作付面積は牧草に比べ小さく、近年減少傾向で推移している。



資料：農林水産省「作物統計調査」

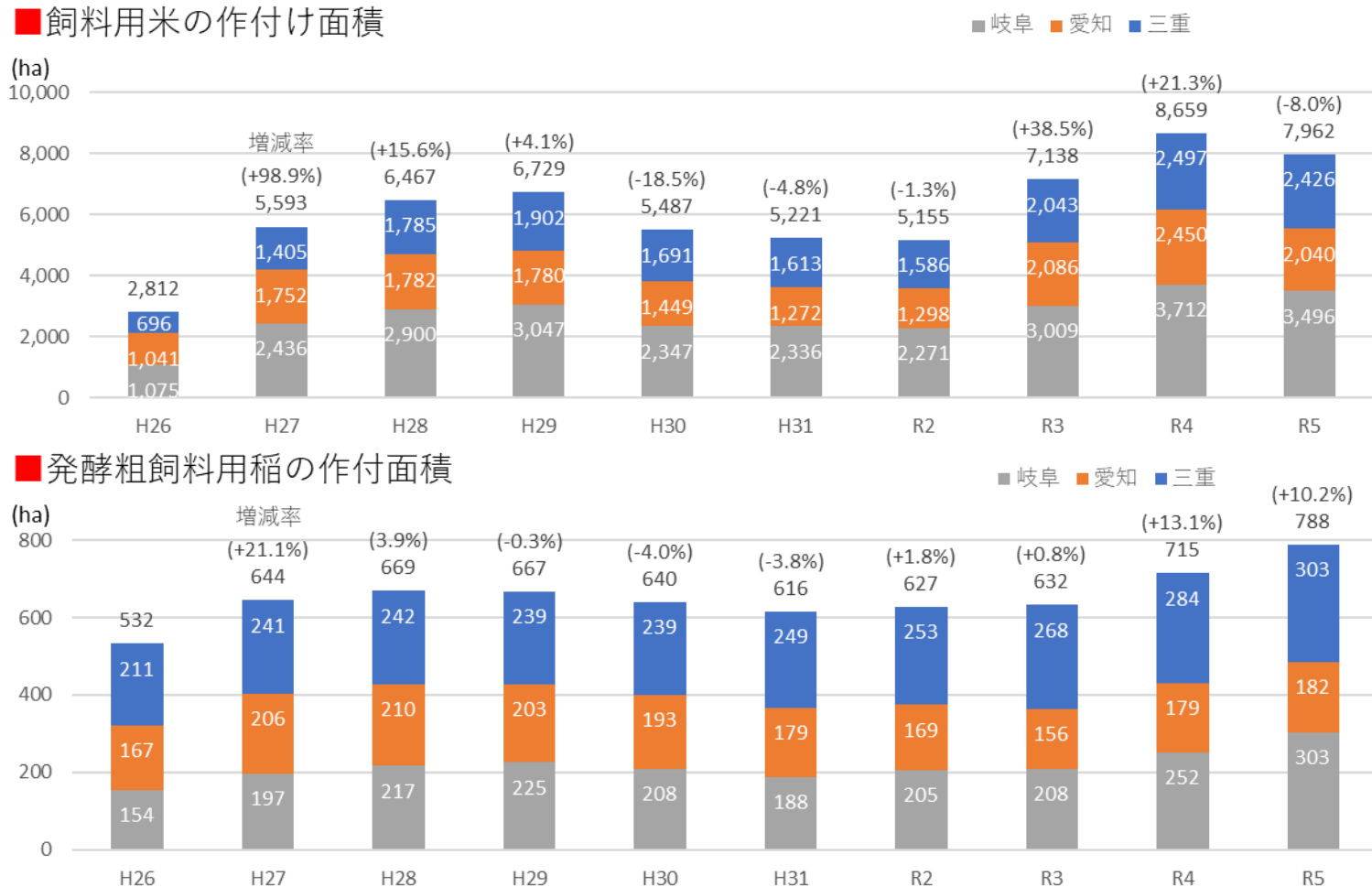
注1：各年収穫期時点の数値

注2：H30以降集計が3年ごと

7 飼料

2 県別飼料用作物の作付面積の推移②

- 飼料用米の作付面積は、年ごとに増減が見られ、令和5年は前年より8.0%少ない7,962haとなった。
- 発酵粗飼料用稲の作付面積は飼料用米と比較して小さく、年ごとに増減が見られるものの、令和2年以降は増加傾向で推移している。



8 その他

東海管内の輸出認定施設数

- 畜産物の輸出については、動物検疫所による輸出検疫のほか、輸出先相手国においては施設認定や認定施設での屠畜・解体、衛生証明書の添付等の輸出条件を定めていることがある。

■輸出施設の認定数(令和6年1月時点)

地域	輸出国		牛肉				豚肉				鶏肉				殻付き卵		
			岐阜	愛知	三重		岐阜	愛知	三重		岐阜	愛知	三重		岐阜	愛知	三重
アジア	インドネシア	○	1			○				○							
	シンガポール	○	1	5		○											
	タイ	○															
	韓国													○			
	フィリピン	○	1														
	ベトナム	○	1	3		○				○		4					
	マレーシア	○															
	ミャンマー	○	1	3													
	台湾	○	1														
	香港	○	1			○	1		3	○		5		○	6	13	9
	マカオ	○	1	6	1	○				○		2					
大洋州	オーストラリア	○	1														
	ニュージーランド	○	1(※)														
北米	アメリカ	○	1														
	カナダ	○	1														
中南米	アルゼンチン	○	1														
	ウルグアイ	○															
	ブラジル	○															
	メキシコ	○															
欧州	英国・欧州連合・スイス・リヒテンシュタイン・ノルウェー	○	1														
	ロシア	○															
中東	アラブ首長国連合	○															
	カタール	○															
	サウジアラビア	○															
	バーレーン	○															

資料：農林水産省ホームページから東海農政局畜産課にて作成

注1：○は認定施設がある国・品目を示す。

注2：同一の施設が複数国の認定を受けていることがある。

※について：「アメリカ」向け又は「英国・欧州連合・スイス・リヒテンシュタイン・ノルウェー」向け認定施設からニュージーランド向けに牛肉を輸出できる。